

令和6年11月9日

## 隼工祭開会式 校長挨拶

皆さん、おはようございます。

いよいよ、令和6年度の本校文化祭「隼工祭」が始まります。

今日のために、新旧生徒会の皆さんによる企画と、各クラス、学科、部活動や有志の皆さんが、この日のために力を合わせ、一生懸命に取り組んできたかと思えます。

また今年も、学校近隣施設の駐車場提供や、保護者の皆さんによる食品バザーが行われるなど、多方面からのご協力を頂いての開催となり、そのご厚意に感謝しているところであります。

さて、昨日は、テレビで観た人もいるかもしれませんが、鹿児島県高等学校工業クラブ連盟 生徒発表大会に、本校から参加した選手諸君が、ロボット競技優勝、マイコンカーラリー準優勝、計算技術競技の団体優勝、個人の部は1位から3位を隼人工業が独占、そもそも、その大会ポスター制作したのも本校インテリア科3年濱崎さんの作品で、最優秀賞を獲るなど、県内工業高校参加チームの上位を占める活躍を見せてくれました。

この隼工の勢いに、昨日は各高校の校長先生方からも賞賛の言葉をいただくなど、隼工は今まさに、賞賛と注目を集める学校となっています。

私も、選手・先生方へのねぎらいと、誇りに想う気持ちを伝えたところでした。

さて、本日の隼工祭テーマは、「祭りよ此処へ歴史に刻む。新時代の幕開けだ。」となっています。皆さんが、展示・ステージ・バザー部門などで、思い思いの「隼工新時代」を、どの様に表現するのか、私も楽しみにしています。

成功の秘訣。それは、「多くの力を+（たす）」と書く、「協力」ではないでしょうか。

歴史を紐解いてみても、その新時代を迎えるにあたって、必要とされてきたことは、皆の力を合わせることでした。

その後、目標を達成されたその時、成功の喜びを、皆で分かち合ってきました。

ぜひ皆さんと、この「隼工祭」という新時代へのとびらを、皆の力で開き、隼工生活での素敵な良き思い出としていきましょう。

以上で、私からの開会の挨拶といたします。